

武相エコノミスト

第11号
2019.1.1

BUSO ECONOMIST
eleventh issue



2019新春スペシャル対談

参議院議員

株式会社トーエル 代表取締役会長兼CEO

丸川 珠代 × 中田 みち

企業と人

萩生田税務会計事務所 所長 萩生田富司喜

私の行きつけの店
闘牛門 別邸 和ノ牛



表紙の人
参議院議員の丸川珠代氏と
(株)トーエル会長の中田みち氏。
永田町の参議院会館で
対談を終えたあと、
国会議事堂前での1ショット

撮影 タカオカ邦彦

contents

11 10 8-9 7 4-6

例会報告 2018.7～12

Area Topics
絵本作家 **中垣 ゆたか**
グローバルとローカル。
2つのキャンパスに描く世界

企業と人
萩生田税務会計事務所 所長 **萩生田 富司喜**
人を笑顔にできる
仕事をしたかった

私の行きつけの店
闘牛門別邸 **和ノ牛** × 野村證券 町田支店 支店長 **宮下 啓史**

2019 新春スペシャル対談
女性の社会進出と
迫りくる少子高齢化社会に向けた働き方改革
参議院議員
丸川 珠代 × **中田 みち**
(株)トーエル 代表取締役会長兼 CEO

町田・相模原経済同友会は2006年7月、「誰もが住みよい町田市」を目指し東京町田経済同友会として設立されました。その後、2008年4月に町田・相模原経済同友会となり、町田市と相模原市、すなわち武相の発展を目指す団体へと進化を遂げ、その実現に向け歩み続けております。町田・相模原経済同友会の会員は、この地域において跳動している企業70社の経営者です。個々の企業経営者の「貢献する心」をベースに、業界や団体の枠を超えたネットワーク、時代の遷り変りを見る確かな目、そして問題を直視するリアリズムなど、そのリソースが最大の特色です。グローバルな視野で地域経済を捉える。つまり“think globally, act locally”な視点で調査・研究し、議論し、広く社会に影響を与えるべく行政への提言や講演会などの諸活動を行っております。また調査・研究や講演会など通じ、会員相互の交流は勿論の事、経営力の向上にも寄与しております。

会員の確固たる意志を礎に、確かな新しい時代を築くため、これまでも、そしてこれからも町田・相模原経済同友会は歩み続けます。

- | | | |
|--------------------|-----------------------|--------------------|
| 朝日リビング(株) | (株)ケーユーホールディングス | (株)トーエル |
| アポロオフィスシステム(株) | 合同電気工事(株) | トブレック(株) |
| (株)ありあけ | (株)寿食品 | (株)日本アクセス 神奈川支店 |
| (株)イーグル建創 | 相模原土地開発(株) | 野村證券(株) 町田支店 |
| いすゞ自動車首都圏(株) 相模原支店 | (株)三和 | 萩生田税務会計事務所 |
| (株)井上積建築デザイン研究所 | シー・エイチ・シー・システム(株) | (株)ハギワラ |
| (株)ウイツココミュニティ | (株)JTB 相模原支店 | (株)八朗平 |
| (株)ヴィレッジ | 事業協同組合相模原トラックセンター | ファンリテイパートナーズ(株) |
| (株)エコグリーンホールディングス | 昭和リース(株) 八王子支店 | (株)フィルツ都市建築設計 |
| SMBC日興証券(株) 町田支店 | (株)新建 | 富士エクスプレス(株) |
| (株)エフ・エス・エル | 新日本流通サービス(株) | プリチストン・タイヤ・ジャパン(株) |
| 学桜美林学園 | 西武信用金庫 町田支店 | 北辰企業(株) |
| (株)オーディオテクニカ | (株)セレモア 相模原本社 | 細野コンクリート(株) |
| (株)折本設備 | 千寿産業(株) | (株)ホームリーダー |
| (株)カイセ工業 | (株)創建 | (株)ホンマ電機 |
| (株)家具の大正堂 | 損害保険ジャパン日本興亜(株) 町田支社 | (有)マサハ |
| 加藤商事(株) | (株)ダイイチ | (株)松田設備 |
| (有)角松屋 | 第一生命保険(株) 町田支社 | マルマテクニカ(株) |
| 関東学院大学 | 大和証券(株) 町田支店 | (株)三菱UFJ銀行 町田支社 |
| (株)ギオン | 学玉川学園 | (株)三ノ輪建設 |
| (株)ギオンリサイクル | (医)直源会 相模原南病院 | 睦特殊金属工業(株) |
| (株)キャロットシステムズ | 東京ガスライフバル澤井(株) | 山口自動車(株) |
| きらぼし銀行 町田支店 | (株)東京総合造園 | (株)横浜銀行 相模原駅前支店 |
| 草薙一郎法律事務所 | (学)東京町田学園 町田・デザイン専門学校 | 横浜日野自動車(株) 相模原支店 |

女性の社会進出と 迫りくる少子高齢化社会に向けた 働き方改革

株式会社トーエル 代表取締役会長兼CEO

参議院議員

丸川 珠代 × 中田 みち

日本における女性の社会進出は確実に進んでいるが、世界的なレベルから俯瞰すると未だその政策は道半ばと言わざるをえない状況だ。「女性活躍推進法」の内容を踏まえつつ、企業が推進すべき「働き方改革」を政府と現場で活躍する両者が語る。



「自分の経験を活かして
子育てと仕事の両立を応援したい」

中田 みち
株式会社トーエル 代表取締役会長兼CEO
横浜市生まれ。1986年フェリス学院短期大学家政科卒。創業者の娘として東京エルピー瓦斯(現トーエル)に入社。1996年に取締役、2006年に専務取締役を経て、2010年同社代表取締役社長、2018年より現職

丸川 まず、女性として企業のトップを義務められ、後進の育成にも大変熱心に取り組まれて、中田会長には心から敬意を表したいと存じます。

安倍総理になってから、政府は女性の活躍を旗頭に掲げ、大変な成果を上げています。特にアベノミクスで景気回復を図っている中、2012年から5年間に増えた251万人の就業者のうち、実に201万人が女性です。

中田 それは凄いですね。

丸川 いかにも女性の活躍の推進が景気回復とともに実現されたかは、まぎれもない証左の一つだと思っております。実際に現場で人を雇い、そして、人を育てておられる中田会長、実感はございますか？

中田 はい。弊社では管理職が随分増えました。今、管理職のうち25%が女性です。

私も子どもが2人おりました、子育てしながら仕事をしてきました。ですから、子育てと仕事と両立する方の気持ちがよく分かります。弊社では働いている間無料でお子さんをお預かりする保育園を併設しております。また、出産した女性が働きやすい環境も整えています。

丸川 素晴らしいですね。社会の指導的な立場の女性を増やしていくという取り組みを政府でも行っています。伸びては難しいのは民間企業です。伸びてはいますが、特に100人以上の企業で課長職となるとまだ10・9%です。部長職だとさらに減って6・3%。ビジネスの現場で女性が指導的立場に就くということは、ある意味、根本的に社会の構造を変える一番のパロメーターとなっておりますので、中田会

長はそれを実現してください。本当に感謝申し上げます。

中田 女性の場、時間を作るのが大変です。上に上がれば上がるほど部下がいますから、「ちよと私、今日は子どもが熱いので帰ります」ということも難しいです。その点では、小さいお子さんがいらっしゃる方は子育てに重点を置いていただき、ある程度、子どもの手が離れ仕事に集中できる方は、どんどんやつてもらいたいと思っています。

丸川 経験したからこそ言えることですね。私、実はまだ子どもが6歳でして。

中田 大変ですね。

丸川 小学校に上がると楽になると聞きますが、実際、ゼロ歳児の時は育児そのものが未経験なので大変でした。しかし、自我が芽生えてきて人間として向き合わなくては行けなくなった時のほうが、むしろ時間で割り切れない大きい課題がたくさん出てくると気が付きました。

中田 そのとおりです。心の問題が出てきますからね。一緒にいる時間をできるだけ多くつくるのが大切だと思います。

丸川 特に夜の時間帯をどう過ごすかというところは働く女性にとつて大きな課題の一つです。私たちも働き方改革を進めています。やはり職場の慣行の中に飲み二ケーションがあり、私たちの職業も例外ではないです。この飲み二ケーションの輪というのが、ある意味、新しい人のネットワークをつくりだしたり、新しいアイデアの種

を生んだり。こういうものを中田会長がどう乗り越えてこられたのか、ぜひ伺いたいです。

中田 私は、子どもが小さい時は夜は出られませんでしたが、だから、そこはあきらめ、定時で終わる仕事をやっています。子どもが大きくなって初めて営業的なことや飲み二ケーションなどに集中していきけるようになりました。

丸川 実はM字カーブの解消にも、今お話ししたような、子どもの成長につれてという一つの姿が出てくるのです。これは、かつてのM字カーブの深さに比べて、平成29年のデータではM字の谷の形がすっかり変わり、25歳から29歳のまさに保育園が必要な、ゼロ歳から3歳のお子さんをお持ちの方にとっては非常に働きやすい環境になってきたということ。25歳から44歳までの女性の就業率を77%に引き上げるのが大きな目標で、25歳から29歳の78・9%の就業率というのは相当高いですね。スウェーデン並みの8割を超える姿にしたいとやってきたんですが、目標に近づいています。

そういう意味でいうと、保育園に入れている期間の目標は、クリアしつつあるだろうと思います。ただ、最近初産の年齢の平均が30歳になりましたので、もしかすると時期がずれているのかもしれない。今度は保育園から後、学童の部分や小1の壁だとか、小3の壁だとか、そこをどう乗り越えていくのか、大きい課題になら

てきています。安倍政権では大変なベースで保育所を増やしてきました。まさに国を挙げて自治体においてやってきたことですが、では今度は小学校に上がったお子さんを持つお母さま、お父さまを支援しようと思うと、やはり働き方改革にほかならないのです。そこで今度は軸足をまた一つ増やしてきました。女性活躍推進法を存じでしょうか。「えるほし認定」が取れる法律で、女性の活躍推進に関する状況等が優良な企業に認定マークを出す制度です。また、子育てをしている女性、男性を支援するさまざまな育休等の制度を活用してくださっている企業に認定マークを出す「くるみん認定」という制度もあります。

中田 弊社は「えるほし認定」です。

丸川 そうなんですね。実際に、えるほしを取られて、いかがでした？

中田 弊社は政府のそういうお考えもあるので、あつという間に従業員の6割が女性になりました。

丸川 すごくですね。

中田 はい。ですから、事業所内保育園も国のほうから近隣の方も預かってくださいというお話をいただき、今では近隣の方もお預かりしています。

丸川 今、男性が以前よりは随分育休を取ってくれるようになりましたが、数字としてはまだ1桁で正直メジャーではありません。何しろ第2子出産をどうするかという夫婦の決断の大きな要因の一つが、男性の家事育児参加だという調査結果も出ています。ですので、育ボス宣言をしていただいたり、いろんな企業にもお声掛けをして、とにかく男性も家事に参加し、親としての



「女性や高齢者をもっと輝く社会へ。
今がまさに、転換期」

丸川 珠代
参議院議員
兵庫県生まれ。1993年東京大学経済学部卒。テレビ朝日を経て2007年参議院議員初当選。第3次安倍内閣で環境大臣及び内閣府特命担当大臣(原子力防災担当)、東京オリンピック・東京パラリンピック担当大臣を歴任



料理、空間、おもてなし。 古民家で楽しむ大人の焼肉

闘牛門 別邸 和ノ牛 × 野村證券 町田支店 支店長 宮下 啓史



上) 文学館通りの薬医門が目印。一歩足を踏み入れたときの静寂も心地良い 下) 広々とした1階のテーブル席で経済同友会のメンバーと寛ぐ宮下氏(テーブル奥左)

2017年11月、ことばらんと隣の隣にオープンした「闘牛門別邸和ノ牛」は、リノベーションした古民家で焼肉が楽しめる話題の店だ。6年前からすぐ近くで営業している焼肉「闘牛門」の高級業態として、空間にも料理にも徹底的にこだわっている。

駅前前の喧騒を抜け、まず出迎えてくれるのは社寺や城郭でよくみられる薬医門。日本家屋は昔ながらの引き戸がたてるガラガラという音もどこか懐かしい。1階は欄間を残した空間にテーブル席が6卓、2階には掘り炬燵式の和室とゆつたりとした洋室。どちらも周りを気にせずにプライベートな空間として食事を楽しむことができる。

そんな雰囲気の中でいただけるのは、常陸や静岡のブランド牛。しかも等級はA5のみ。富士山の麓で丹精込めて育て上げられた「しずおか和牛頂上」は、芳醇な香りと柔らかい肉質が特徴で、さつとあぶるくらいが丁度いい。その他、お酒がすすむアラカルトメニューにもこだわり、メにおすすめの「すだちそうめん」は、店主自ら故郷から取り寄せた自慢の逸品だ。

飯間圭吾氏は、香川県の出身で18歳のとき最初の店を立ち上げた。その後、上京しコンサルタントとして、業績不振だった立川のホテルをV字回復させた実績がある。牛を一頭買いし、ピアガーデンをB・B・Qでプロデュースしたのだ。それがきっかけで、焼肉店を始めることになったのだが、今ではJR町田駅南口のホテルラポール千寿閣で夏限定のB・B・Qや、西麻布の高級業態など、異なるコンセプトの焼肉店を複数展開している。

野村證券の宮下支店長は仕事柄、接待や打合せで静かな店をよく利用する。落ち着いた店が少ない町田で、しかも上質の焼肉が楽しめるのとあって、最近では和ノ牛が一番のお気に入りだという。「あまり焼きすぎず、山葵や塩でシンプルに頂くのが好きですね。焼肉は普段はビールですが、ここではワインをいただくことも多いんです。」職業柄、トレンドを知り尽くす宮下氏のセレクトは、やはり間違いないようだ。



時間を持つていただくことも進めています。中田 そうですね。一人の時間は限られていますから、育児はやはり二人で分担してやらなくては、と思います。

丸川 実際にやってみて、意識ある男性は大きく変わってきてくださっています。根っこから変えるのはなかなか難しいと実感しています。しかし、そういう思いをしたお母さんが男の子を育てると、その子は女性に優しくなるという循環も進んでいくようになります。うちも息子ですので、女性に優しい息子に育てたいと思っています。

男性の育児休業取得率ですが、7%がまずくるみん認定の条件で、プラチナくるみんになると13%以上になります。ただ、取得といつても、男性の場合はなかなか13日、14日と長い期間を取るのには難しいのが現状です。御社ではいかがですか？

中田 やはり何か月も取る人はまだいませんが、お産をする前後に3日とか1週間取る人は少しずつ増えています。

丸川 生まれる瞬間に立ち会われるということですね。まず、それができる会社を増やしていくのが目標です。今、これだけ人手不足になってきて、なおかつ、生産年齢人口がこれから12年で600万、その先の12年で1100万人減っていきます。つまり、これから24年たつと1700万人近く生産年齢人口が減り、その一方で、高齢者の数はずっとスライドして寿命が伸びて2042年までは増え続けていくわけです。むしろ生産年齢人口の減少が、社会の活力におい



ても社会保障を支える上においても非常に大きな課題です。私たちはこの3年間の社会保障の集中改革期間の中で、2042年までの生産年齢人口が減っていく状況下、どうやって社会保障の維持を図るかということを実際に考えなくてはならない時だと思っています。

丸川 再雇用はどうされていますか？

中田 高齢になられて体力的に少し厳しいという方もいますが、健康であれば、なるべく長く勤めていただけると会社に力とて努力しています。電話の受け取りだったからコールセンターに異動していただく、力を

使う仕事は機械を導入するなど、色々工夫しています。

丸川 おそらく、ある世代の方しかできない作業もあると思います。そういう方たちができるだけ効率的に仕事をしてもらえるように投資を促進していこうと言っているのですが、おそらく日本はまだまだICT(情報通信技術)への投資で時間短縮できる作業が大いにあります。ただ初期投資が非常にかかりますので、中小企業の皆さんに向けた環境を整えていくことも引き続き必要だと思っています。

私は特に社会保障政策に重点を置いています。介護現場ではこれからさらに人手が必要になります。この効率化が進んでおられません。介護の専門職が、専門外のことまでやっておられる場合も多く、そこを明確に業務分担したり、情報共有手段をICT化したり、センサーなどを使って見回りに行く頻度を減らし負担を軽減するなど、できることはまだまだあるはずなので、専門職の方の余力が生まれるように支援をしていきたいと思っています。

丸川 私は12年前に議員になって、それから結婚し出産しました。この12年間でも女性が社会で仕事をする環境は確実に整ってきていると思います。一方、世界経済フォーラムで出しているジェンダー・ギャップ指数で日本は先進国の中で圧倒的に下位。一つ、足を引っ張っているのが女性の政治家が少ないことです。議会でこの構成比、

閣僚の男女構成比でも全く女性が足りていません。もちろん女性なら誰でもいいのかという議論はありますが、皆さんの声を代弁できるように、私も頑張りたいと思います。

中田 オリンピック・パラリンピックにもご尽力されていらっしゃいましたね。

丸川 国務大臣として担当をさせていただきました。1964年に私はトーチリレーで走ったとか、競技を見に行つたという話を皆さん生き生きと語られるのを聞いて、東京に決まると本当によかつたと思います。町田は南アフリカとキャンプの契約ができて、何よりでした。ラグビーワールドカップの時から南アフリカと交流されると伺っているので、ぜひ子どもたちにもこの機会を活かして世界に目を広げてほしいなと思っています。

中田 町田のこともご存知なんですね。うれしいです。

丸川 オリンピックについては細かい制約がたくさんありましたが、そういった壁を一つ一つ乗り越えて、今では参画プログラムのマークを商店街で使つただけだったり、応援プログラムのマークをお祭りなどで使つただけのようになりました。手続きがやや大変ですが、皆さんが参加してオリンピックを形づくるひとりになれば、と私たちも努力をしてきたので、ぜひ2020年まで多くの方が関わられる素晴らしいオリンピックにしていきたいと思っています。



人を笑顔にできる仕事でしたかった

萩生田税務会計事務所
所長

萩生田 富司 氏

(写真右)

萩生田 誠 氏

(写真左)

萩生田 宗司 氏

昭和51年創業。新宿に拠点を置き、北海道から沖縄まで、全国にクライアントを持つ萩生田税務会計事務所は、中堅クラスとしては突出した実績を誇る会計事務所だ。エリアや業種を絞ることなく、あらゆる分野に精通し多くの

経営者をサポートしてきた。会社の発展を支えるパートナーとして、共に成長するという姿勢の根幹にはただ一つのシンプルなお考えがある。税理士としての使命を貫く美学は、創業時から全く揺るがない。

PROLOGUE

多摩丘陵の麓、閑静な里山が広がる町田市小野路町で萩生田富司氏は生まれた。生家は代々続く農家で、自身も幼い頃からよく手伝っていた。

税理士を目指したのは高校生の頃。それにはこんな理由があった。農家の仕事は非常にハードで、1年中休む間もなく働き続けるが、農産物の価格設定はとも理不尽だ。豊作で、沢山収穫できればできる程価格は安くなる。一方、凶作で収穫量が少ないときは価格は高い。つまり、いつも売上は変わらないのだ。しかも、市場で競売されるため自身で価格を決めることもできない。生産者の努力や苦勞、そして想いが反映されることもない。そんな事に疑問を抱き、自ら価格を決め、直接お客様に向き合い、喜んでもらえる仕事をしたいと思った。会社勤めとは大凡縁遠い、自由で枠に捉われない性格もその選択を後押しした。

学生紛争の真っ只中も学業に励み、駒込の会計事務所勤務した。税理士の実務を身に付けてながら、国家試験の勉強に精を出す日々。試験に合格し、29歳で独立。創業の地は新宿を選んだ。税理士として生きていく上で、大きな商圏が魅力だったからだ。以来、40年以上、地道に顧客を増やし成長してきた。

ADVANTAGE

萩生田税務会計事務所の強みは、税務処理にとどまらず、きめ細やかな相談体制、金融機関との強い連携など企業の成長をサポートできる総合力だ。社員全員が相続を扱える層の厚さとオールマイティにこなせる体制。業種もエリアも絞らない。開業当時は不動産業やアパレルが多かったが、今では物販、製造、建設、運輸、医療、宗教法人まで何でもこなす。顧客数は法人、個人併せて約500、全国に点在する。営業はしない。顧客が新しい顧客を連れて来る。信頼され、評価されている証でもある。信頼と実績が何よりも物を言う業界で、ベテランから若手まで25名のスタッフが、分業ではなく、専担性で仕事をこなしている。

「私はただ、お客さんのために一生懸命やっているだけ。お客さんを喜ばせてあげたいし、不安も取り除いてあげたいから。だから土曜も日曜も夜も関係ない。中には低額の顧問料では仕事を受けない、顧客を呼びつける、土日は動かない、そんな同業者もいるけれど、私は違う。どこへでも飛んでいくし、今はこれしか払えないという場合も仕事として受ける。仕事の大小に関係なく、真剣に向き合う。本職ながらのコンサルもするが、それを大袈裟に掲げることはない。何でもストレートに伝え、顧客の不安や迷いを払拭する。たくさんの紹介があるのはそこに理由があるのかもしれない。

NEXT STAGE

71歳となり、事務所には13年前に入社した長男の誠氏と、昨年税理士となった二男の宗司氏も頼もしい戦力となっている。「本当は60歳くらいで仕事を半分にして、好きな車をレストアしながらのんびりしたいと思っていたんだけどね。」多忙を極めるのは、仕事のほかに地域貢献や経済団体活動にも積極的に参加しているからだ。3年前には新都心ロータリークラブの会長として活躍、昨年は創立30周年式典の実行委員長の大役を務めた。



新宿駅から徒歩5分ほどの事務所は活気に溢れ、ベテランと若手のスタッフがいきいきと働いている。

町田市では、同級生である石阪市長を支える後援会の幹事長として、4回の選挙を勝ち抜いた。

息子たちと意見を戦わすこともあるが、今はまだ自分のステージだと譲らない。ただ、徐々に新しい会計事務所の在り方を模索しなくてはならないことも理解している。

「お客さんの喜ぶ顔がみたい」「不安を取り除いてあげたい」この2つの想いを胸に、今日も東奔西走している。

COMPANY PROFILE

萩生田税務会計事務所

創業：昭和51年
従業員数：25名
事業内容：確定申告、資産運用・相続・事業承継の相談、起業・会社設立、決算対策、税務調査会、給与計算、資金調達の相談ほか

所在地：東京都新宿区西新宿7丁目19-17

TEL: 03-3369-5243

<https://hagiuda-tax.com/>

第98回 2018 7/19 (木) ホテル ラポール千寿閣

「多摩都市モノレールと町田のまちづくり」
町田市長 石阪 丈一 氏

石阪市長がモノレールの延伸について講演。付随する道路計画、路線バス網との関係、新駅を拠点とした生活圏の変化、駅周辺の再整備など課題にも言及し、活性化した町田の未来を描いた1時間でした。



第99回 2018 9/13 (木) ホテル ラポール千寿閣

「人生振り返れば走馬灯の如し」
株式会社ギオン 代表取締役会長兼社長 祇園 義久 氏

祇園代表幹事の講演に、過去最多の約200名が来場。岡山から単身上京し起業するまでの奮闘劇、会社が成長してきた軌跡、競争観や未来の展望まで、同氏の魅力に溢れた講話に大きな拍手が響き渡りました。



第100回 2018 10/17 (水) 相模女子大学 グリーンホール
記念例会 特別講演会

「激動する世界と日本の進路」
ジャーナリスト 櫻井 よしこ 氏

一般市民を含む約800名が来場。日本を取り巻く情勢は今まさに変化の渦中で、ここ1、2年が勝負の年と切り出し、トランプ政権や中国情勢を分かり易くジョークも交えて説明。「日本を守るための改憲を」と結びました。



第101回 2018 11/8 (木) ホテル ラポール千寿閣

「未来に向けた、まちづくり」
相模原市長 加山 俊夫 氏

リニア中央新幹線開通予定の橋本駅、補給廠共同使用区域の相模原駅周辺、広域交流拠点としての大型整備事業の推進を詳しく解説。今後の相模原市のポテンシャルと可能性を大いに感じる講話でした。



第102回 2018 12/13 (木) ホテル ラポール千寿閣

忘年例会
～クリスマス交流親睦会～

社員や家族、関係者を囲む年納め忘年例会。エキセントリック吉田氏の大道芸、萩原薫氏のヴィオラとクリスタルボウルの美しい演奏、恒例の大抽選会では豪華賞品の行方に大きな盛り上がりを見せた3時間でした。



武相エコノミスト

第11号

2019年1月1日発行

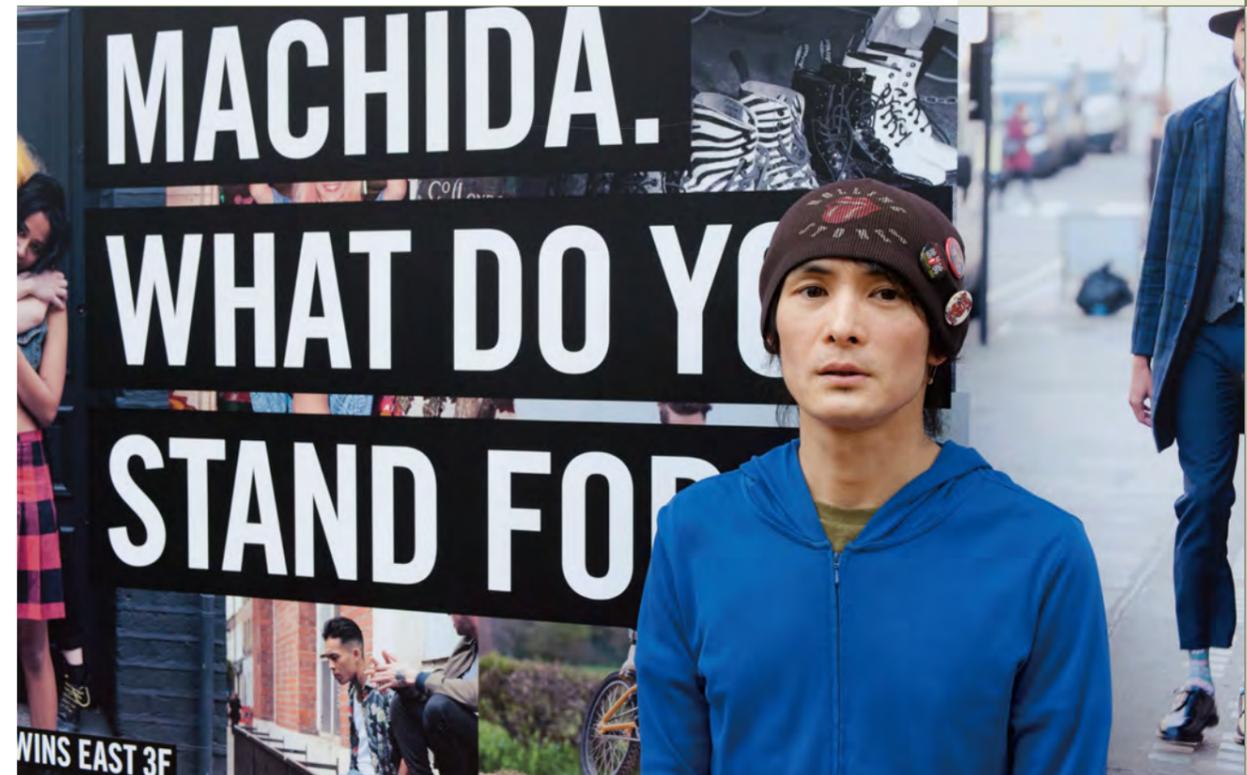
発行 町田・相模原経済同友会

〒194-0022 東京都町田市森野1-25-17 パレス熊沢part1-2F
TEL/FAX 042-726-3577

制作 株式会社VisionDesign

町田・相模原経済同友会入会のお申込み・お問合せは
TEL 042-726-3577
http://www.ms-doyukai.jp/

※本紙掲載の写真、記事、ロゴの無断転載、および複写を禁じます



中垣 ゆたか 1977年福岡県小倉生まれ。
主著に「ぎょうれつ」(備成社)、『よーい、ドン!』(ほるぷ出版)、『タロとチーコのひみつのだいぼうけん』(小学館)、『エーくんビーくんのなんでもつくります!』(備成社)、『にんじゃなんにんじゃ』(赤ちゃんとママ社)ほか



幼い頃は絵を描くことがそれほど得意ではなかった中垣氏。大学時代に原因不明の病気で生死の狭間を彷徨い、就職する機会を逸したため、イラストを雑誌の編集部を持ち込んでみたという。しかし、なかなか思うようにはいかず、心無い編集者に罵倒されることもしょっちゅうだった。がむしゃらに描き続け半年ほど経ったある日、音楽雑誌にイラストの掲載が決まった。2010年には出版社のコンペで1600点の中から見事入選を果たす。2013年に初の絵本「ぎょうれつ」が出版されると、冊子の表紙やCDのジャケットなど、活動の幅はどんどんと広がっていった。

2017年から町田市のふるさと納税の返礼品になった絵も大人気で、新しいグッズが次々と企画されている。町田市のフリーペーパー「まちびと」でもイラストを担当、多摩都市モノレールの町田延伸プロジェクトではメインビジュアルを手掛けた。町田市内の自宅が仕事場で、早朝から描き始めるのが彼のスタイルだ。「静かな環境で家族と一緒に過ごす時間もあってとても充実しています。町田での仕事には特別な想いもあって、機会があれば何にも挑戦してみたいですね。」

上)鮮やかな色使い、オリジナルのキャラクターも中垣ワールドならではの
下)リニューアルに合わせて、店内に飾られることになった中垣氏のイラスト

グローバルとローカル。2つのキャンバスに描く世界
カラフルで繊細なタッチの独特な世界観が人気の絵本作家・中垣ゆたか氏。1999年から町田市に在住し、次々と作品を生み出してきた。子どもから大人まで多くのファンを持つ彼の絵本は海を越え、海外でも多くのファンを魅了している。





THE FUTURE OF パイプで繋がる未来 TUBE FORMING



<http://kaise.co.jp/>



■新潟工場



■KAISE THAILAND CO.,LTD.



■KAISE VIETNAM CO.,LTD.

カイセ工業には多種多様な金属のパイプ曲げ加工・切削加工により58年間培った技術力がベースにあります。その技術力を基にお客様のご要望に応じたパイプ加工部品を提供させていただいております。また、タイ・ベトナムのグループ会社との連携によりグローバル調達を可能にしています。

- <取扱材種> SUS/銅/アルミ/鉄/真鍮/チタン
- <製造品目> 車両/家電/住宅/医療/レジャー/教育/建築関連等
- <加工種類> 曲げ/端末/切断/プレス/切削/溶接加工等

■新潟工場

所在地：〒946-0063 新潟県魚沼市家中新田 58
電話：025-792-2589 FAX：025-792-4046

■KAISE THAILAND CO.,LTD.

所在地：700/460 Amata City Chonburi Industrial Estate, Moo 7, T.Donhuaroh, A.Muang, Chonburi 20000, THAI LAND
電話：+66-38-454-254 ~ 5 FAX：+66-38-454-256

■KAISE VIETNAM CO.,LTD.

所在地：Lot Q-4A, road 8, Long Hau Industrial Park, Long Hau Commune, Can Giuoc District, Long An Province VIETNAM
電話：+84-28-3873-4873 FAX：+84-28-3873-4874

株式会社 カイセ工業

【本社】 〒194-0011 東京都町田市成瀬が丘3-4-3 電話：042-796-8531 FAX：042-796-5403